
豊岡市地域デザインプラン

【日高地域】



令和4年(2022年) 3月

地域デザイン懇談会の経過(日高地域)

開催日	会場・人数	テーマ	概要	議事概要	
				WSの結果	アンケートの結果
第1回 4/10(土) 13:30-	■会場： 日高地区 コミュニティセンター ■参加者人数： 27名	地域を 知ろう	地区別(6テーブル)に分かれ、日高地域の公共施設に対して、5つの指標を用いて定性的に評価した。	・各施設への定性的な評価や比較がされた。 ・地区ごとの評価や利用状況等に対する意見があった。	・公共施設マネジメントについての理解が深まった。(全員が回答) 【自由意見抜粋】 ・新しい発見があった。 ・市内の施設等の場所が理解できた。等
第2回 7/20(火) 19:00-	■会場： 日高健康福祉センター ■参加者人数： 23名	地域の課題を 探ろう	地区別・年齢別(各6テーブル)に分かれ、公共施設と自身の生活との関わりから、課題を整理した。	・図書館や博物館施設への意見が多くあった。 ・施設(ハコ)に対する意見より、施設(サービス)に対する意見が多くあった。	・取り扱いが気になる施設として博物館が挙げられた。 【自由意見抜粋】 ・年代別の意見交換が楽しかった。 ・色んな意見が出て参考になった。等
第3回 8/10(火) 19:00-	■会場： 日高文化体育館 ■参加者人数： 23名	具体的な公共施設の 利活用を語ろう	年齢別(5テーブル)に分かれ、公共施設の機能集約に向けて具体的に対話を行った。	・博物館や図書館、健康福祉施設への意見が中心となった。 ・博物館への機能集約や機能移転、健康福祉施設の統合化などの意見があった。	・博物館の利活用に対する意見が多くあった。 【自由意見抜粋】 ・具体的な意見が出てきて、ワクワク。 ・色々な意見が聞け、楽しい時を過ごせました。等
第4回 10/8(金) 19:00-	■会場： 国府地区 コミュニティセンター ■参加者人数： 25名	具体的な公共施設の 利活用を語ろう	年齢別(5テーブル)に分かれ、施設の平面図等を用いて、より具体的な機能集約に向けた対話を行った。	・健康福祉施設を老朽化が進んでいない施設に機能集約する。 ・博物館施設に、図書館機能や子育て機能を集約する。 ・博物館施設はそのまにする。等	【自由意見抜粋】 ・同じ施設でグループによっていろんな意見が出て面白い。 ・日高地域の今後を見る機会になった。 ・WSの時間が短かった。等
第5回 11/11(木) 19:00-	■会場： 日高庁舎 ■参加者人数： 18名	公共施設の 将来の使い方を語ろう	公共施設の類型別(5テーブル)に分かれ、日高全域の地図を用いて、ゾーニング等の公共施設のあり方について対話を行った。	・公共施設の機能の集約について、日高地域全体で考えた意見が出た。 ・ゾーニングや地域管理等の意見もあった。	・スリム化やもったいないなど、懇談会のテーマを伝える人に伝える際の言葉が挙げられた。 【自由意見抜粋】 ・公共施設の統廃合の意義が理解できるようになった。等
第6回 12/10(金) 19:00-	■会場： 日高地区 コミュニティセンター ■参加者人数： 21名	地域の将来を 語ろう	公共施設の類型別(6テーブル)に分かれ、これまでのアイデアを踏まえて公共施設のあり方や地域でできることについて対話を行った。	・各公共施設のアイデアに対するコンセプトや地域でできることについて対話を行った。	・公共施設に関する考え方は、変わっていることが分かった。(約9割が変わったと回答) 【自由意見抜粋】 ・公共施設について関心が高まった。 ・地域のことを真剣に議論できたと思う。等

豊岡市地域デザインプラン素案【日高地域】

目次

1. 地域デザインプラン作成の趣旨
 - (1) 豊岡市の公共施設の現状と課題
 - (2) 地域デザイン懇談会の趣旨
 - (3) 地域デザインプラン作成の趣旨
2. 公共施設と共に歩む市民生活の将来像
3. 地域デザイン懇談会で生まれた公共施設へのアイデア
 - (1) アイデア一覧
 - (2) 日高地域全体地図
 - (3) 日高地域懇談会で採用した独自の検討方法とその結果
～施設機能の集約例～

1. 地域デザインプラン作成の趣旨

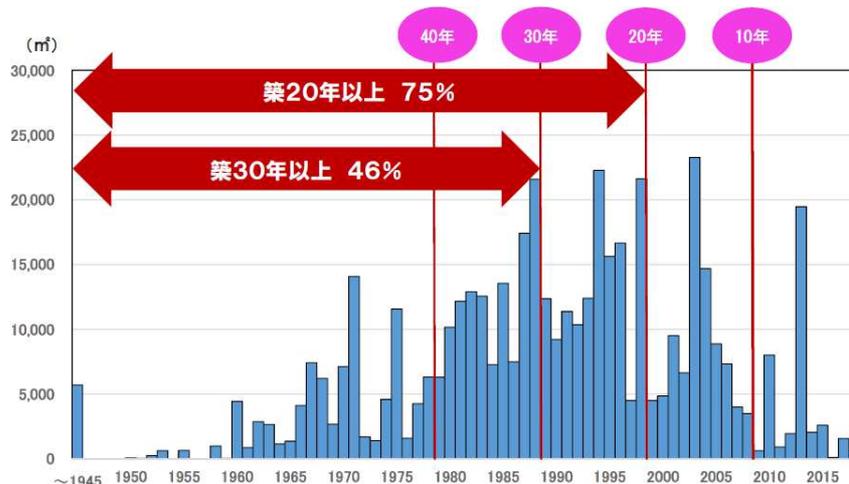
(1) 豊岡市の公共施設の現状と課題

■人口減少による財政への影響

- 働き盛り世代の減少により税収が減少し、また市町合併で優遇されてきた普通交付税が縮減となった。今後、建替えなどに対する財源が一層不足する。

■保有量が多く老朽化する施設

- 574 施設、総延床面積 48.7 万㎡(市民一人当たり 5.6 ㎡)を保有している。
- 築 30 年を経過した公共施設が 2019 年時点で 46%あり、10 年後にはその割合が 75%になるため、今後多くの施設で改修や建替えの時期が到来する。
- 現在の施設をそのまま維持・更新する場合の費用を試算すると、今後 40 年間で総額 1,828 億円(年平均約 46 億円)が必要となる。



公共施設の築年別整備状況

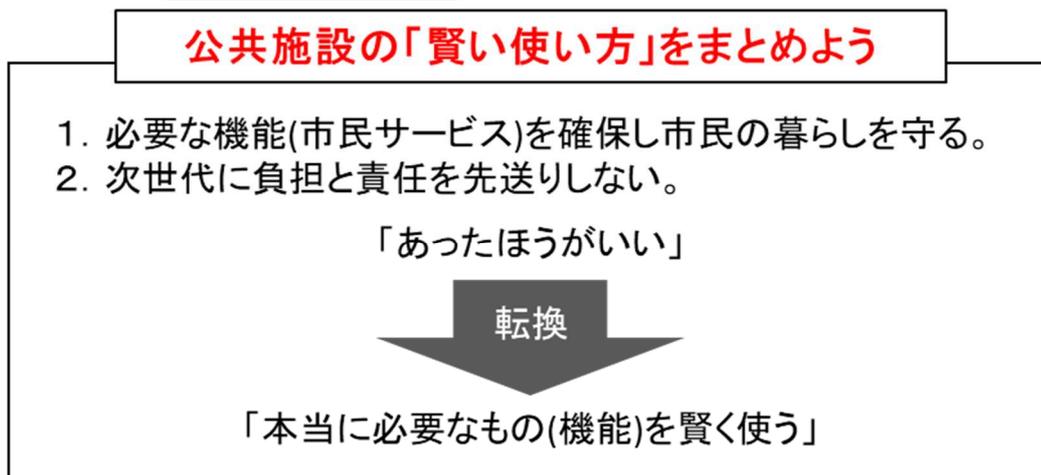
■施設保有量の数値目標

- 施設の更新に必要な約 46 億円に対して、充当できる経費は 21.2 億円/年(長期財政見通し (2016 年 5 月公表)から試算)である。
- 不足額の解消のためには、長寿命化(施設を有効活用して長く使用)とあわせて、40 年間で公共施設の延床面積を 34%削減することが必要となる。

今後の方針	条件	1年あたりの更新費用	40年間の更新費用の総額
長寿命化＋ 延床面積の削減	<ul style="list-style-type: none"> 建替え 80 年 大規模改修 40 年 延床面積 34%削減 	21.2 億円	849 億円

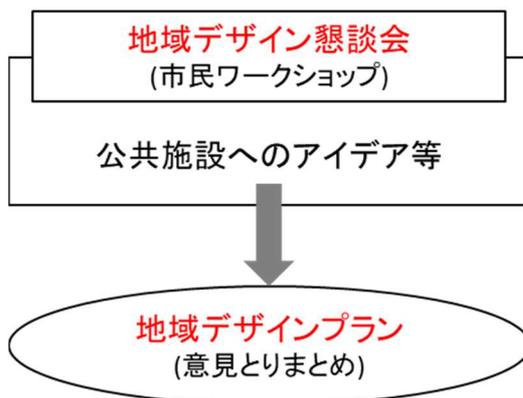
(2) 地域デザイン懇談会の趣旨

地域のまちづくりや賑わいづくりを見据えながら、地域に必要な施設・公共サービス提供機能について、ワークショップを通して対話を行うため、旧市町単位を基本に地域デザイン懇談会を開催した。



(3) 地域デザインプラン作成の趣旨

地域デザイン懇談会(市民ワークショップ)での対話を通じて生まれた、地域内の公共施設へのアイデア等を、地域デザインプランとしてとりまとめ、今後の協議やプラン推進に活用する。



2. 公共施設と共に歩む市民生活の将来像

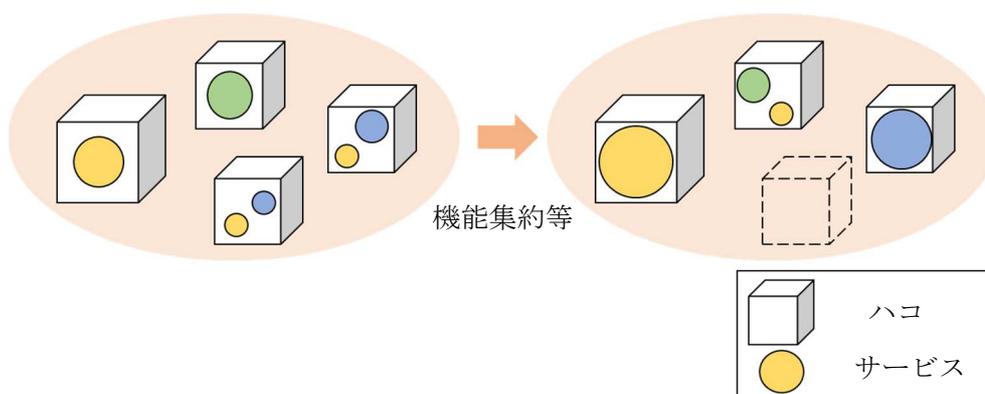
■これからの将来像「市全体」

公共施設をスリム化しよう！

～無駄を減らし、心豊かに生きていくための小さな工夫を集めよう～

■基本的な考え方

公共施設のコホは減らしても、サービス(機能)は減らさない。



■スリム化のポイント

本来の目的である「公共施設の費用の削減」のために、「公共施設の面積の削減」を指標として代用し、公共施設のスリム化を考える。

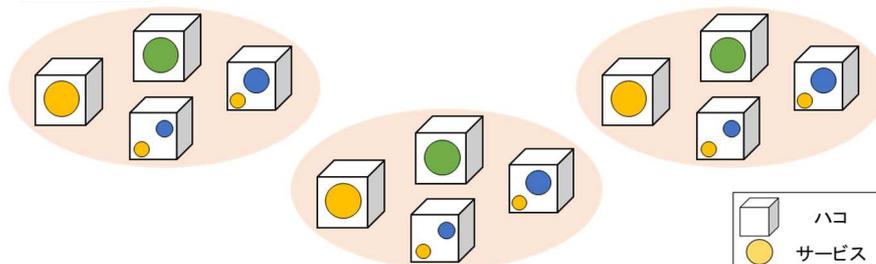


- 面積が減った割に費用が削減されない
- 面積が減った以上に費用が削減される

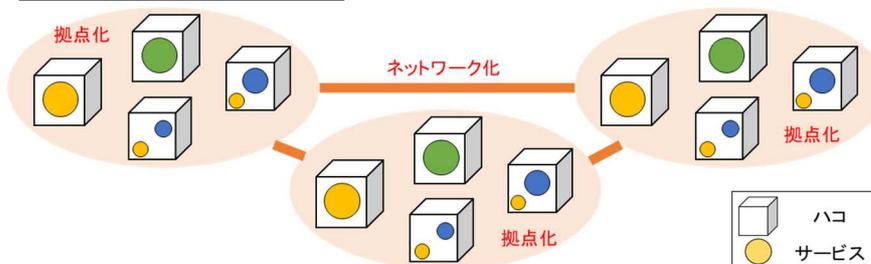
■これからの方向性

公共施設のスリム化のために、それぞれの公共施設の拠点化と機能のネットワーク化を図ることで、機能集約等が進み、公共施設のハコは削減され、本当に必要な機能のみが公共施設に残る。

STEP1 現状



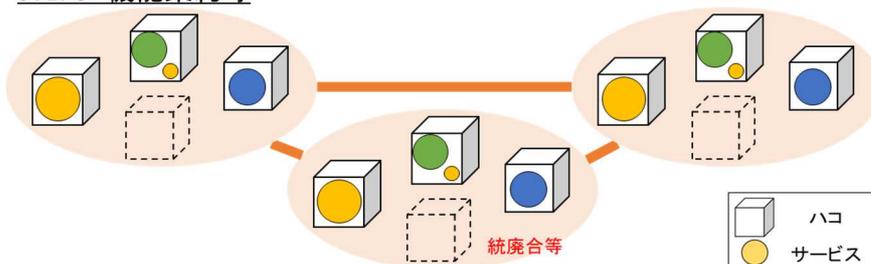
STEP2 拠点化とネットワーク化



<具体例>

機能のネットワーク化：全スポーツ施設の空き状況をネットサイトで予約
拠点化：図書館の書物を整理する実行委員会議の開催を拠点施設で開始

STEP3 機能集約等



<具体例>

統廃合等：スポーツ施設の利用頻度に応じたハコの統廃合
：図書館の拠点化とハコの統廃合

■公共施設の再編に係る手法(例)

(1) 機能や施設は必要だが、保有する施設の規模や施設数を削減する必要のある施設

<p>① 統廃合</p>	<p>・設置目的が同じである同一機能をもつ複数施設を、利用状況や近接性等を考慮して統合</p>	
<p>② 多機能化 (複合化)</p>	<p>・独立施設である必要のない施設のもつ機能を地域の拠点施設に移転し、設置目的が異なる施設を複合的に利用</p>	
<p>③ 類似機能の共用化</p>	<p>・設置目的は異なるが、会議室等の類似する機能をもつ複数施設を、利用状況や近接性等を考慮して統合</p>	
<p>④ 広域化</p>	<p>・国、県、近隣市町との広域連携により、地域外の住民も利用可能な施設を共同保有・相互利用</p>	

(2) 機能は必要だが、施設を保有する必要のない施設

<p>① ソフト化 (民間移管)</p>	<p>・施設を民間事業者に譲渡する、または施設を廃止し、市民には民間施設を利用してもらう。 ・自治会等に施設を譲渡する。</p>	
<p>② ソフト化 (代替サービス)</p>	<p>・情報通信技術等を用いることにより施設を用いないサービス提供方法へ変更する。</p>	

3-(1). 地域デザイン懇談会で生まれた公共施設へのアイデア一覧

ここでは、地域デザイン懇談会の各回で出された意見、検討した内容をもとに、公共施設をマネジメントする、すなわち面積を削減したり、費用を低減したりという観点に基づいたアイデアをとりまとめました。

豊岡市の地域デザインプランの中心をなす内容となります。

今後は、ここで整理された内容、アイデアも採り入れながら、公共施設のマネジメントが進められることとなります。

地域デザイン懇談会では、公共施設再編計画の対象施設のうち、小規模なものを除いて検討の対象としました

「参考意見」には、地域デザイン懇談会の参加者から出された意見の内、
 ・施設の維持、再編等に関するアイデア
 ・現状の利用の改善方法 等
 地域デザインプランの参考となる意見を記載しています

「私たちができること」には、地域デザイン懇談会の参加者から出された意見の内、公共施設のマネジメントのアイデアに対して地域としてできることを記載しています
 「参考資料」には、地域デザイン懇談会のどの回で出た意見を元にアイデアなどを整理しているのかを記載しています。詳しくは市ホームページの各回配布資料をご覧ください

公共施設の分類		施設名称	議論に至った背景・理由 (利用状況など)	参考意見	アイデア	私たちができること	参考資料
大分類	中分類						
01 行政系施設	01 庁舎等	日高振興局	<ul style="list-style-type: none"> ■ 駐車場が広くて良い。 ■ 庁舎内に、図書館日高分館と日高子育てセンターがある。 	<p>【意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 子育て機能に特化する。 	<p>【アイデア】</p> <p>コンセプト: 行政事務のスリム化・質の高い公共サービスの場-「統合」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 福祉機能の集約先となることで、複合的機能を有する。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ コミュニティセンターでの簡単な代行 	日高地域 第3回WSまとめ 日高地域 第5回WSまとめ
	02 その他行政系施設	円山川防災センター	<ul style="list-style-type: none"> ■ 避難所として使えない。 ■ 施設の立地条件により、特に日高方面から浸水時にアクセスすることができない可能性がある。 ■ 地域活性化に向けて活用すべき。 ■ 市民が気軽に使える場所になるべき。 ■ 会議室をより柔軟に使えるようにすべき。 ■ 地域の中心からも離れ、あまり利用されていない。 ■ 地域の中心に、防災機能を持った、新しく設置された防災公園(日高防災公園まゆの里)がある。 	<p>【意見1】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 年間を通して防災の学習・体験・展示・記録を行う。 <p>【意見2】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 消防団で活用する。 	<p>【アイデア】</p> <p>コンセプト: 地域防災の学びの場-「移転」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 利便性を考慮し、防災機能を、地域の中心に集約し、機能強化を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 各地区合同の防災研修会等で利用する。 	日高地域 第1回WSまとめ 日高地域 第2回WSまとめ 日高地域 第5回WSまとめ

豊岡市公共施設再編計画や公共施設カルテで整理されている施設分類を記載しています

「議論に至った背景・理由」には、地域デザイン懇談会の参加者から出されたその施設への意見の内、
 ・各施設の状況(ハード面)や利用実態(ソフト面)
 ・地域の中での認識度
 ・利用者、市民の施設に対する意向 等の現在の立地条件や利用状況等、議論する上での施設の背景に関する情報、参加者の生の声を記載しています

「アイデア」には、左欄の「議論に至った背景・理由」「参考意見」をもとに検討した、
 ・公共施設の面積削減などのハード面での方向性
 ・公共施設の効率的効果的な使い方(ソフト面)
 ・市民の利用促進の方法 等
 将来にわたって公共施設をマネジメントする(面積削減・費用低減等)ための市民目線、利用者目線でのアイデアを記載しています
 ただし、ここでの記載は、特定の施設に関するアイデアとしてとりまとめたものではなく、施設大分類又は中分類に該当する施設に関するアイデアとして整理しています

3-(1). 地域デザイン懇談会で生まれた公共施設へのアイデア一覧

公共施設の分類		施設名称	議論に至った背景・理由 (利用状況など)	参考意見	アイデア	私たちができること	参考資料
大分類	中分類						
01 行政系施設	01 庁舎等	日高振興局	<ul style="list-style-type: none"> ■ 駐車場が広くて良い。 ■ 庁舎内に、図書館日高分館と日高子育てセンターがある。 	<ul style="list-style-type: none"> 【意見】 ■ 子育て機能に特化する。 	<ul style="list-style-type: none"> 【アイデア】 コンセプト: 行政事務のスリム化・質の高い公共サービスの場-「統合」 ■ 福祉機能の集約先となることで、複合的機能を有する。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ コミュニティセンターでの簡単な代行 	<ul style="list-style-type: none"> 日高地域 第3回 WSまとめ 日高地域 第5回 WSまとめ
	02 その他行政系施設	円山川防災センター	<ul style="list-style-type: none"> ■ 避難所として使えない。 ■ 施設の立地条件により、特に日高方面から浸水時にアクセスすることができない可能性がある。 ■ 地域活性化に向けて活用すべき。 ■ 市民が気軽に使える場所になるべき。 ■ 会議室をより柔軟に使えるようにするべき。 ■ 地域の中心からも離れ、あまり利用されていない。 ■ 地域の中心に、防災機能を持った、新しく設置された防災公園(日高防災公園まゆの里)がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 【意見1】 ■ 年間を通して防災の学習・体験・展示・記録を行う。 【意見2】 ■ 消防団で活用する。 	<ul style="list-style-type: none"> 【アイデア】 コンセプト: 地域防災の学びの場-「移転」 ■ 利便性を考慮し、防災機能を、地域の中心に集約し、機能強化を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 各地区合同の防災研修会等で利用する。 	<ul style="list-style-type: none"> 日高地域 第1回 WSまとめ 日高地域 第2回 WSまとめ 日高地域 第5回 WSまとめ
	03 消防施設	日高分署	<ul style="list-style-type: none"> ■ 今のままでよい。 	<ul style="list-style-type: none"> 【意見】 ■ 地域で分散させた方が、初期対応に効果があるかもしれない。 	<ul style="list-style-type: none"> 【アイデア】 コンセプト: 命をつなぐ場-「継続」 ■ 現状を維持する。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 自主防災組織を機能させて、出動をおさえる。 	<ul style="list-style-type: none"> 日高地域 第5回 WSまとめ
02 市民文化系施設	04 コミュニティセンター	<ul style="list-style-type: none"> 国府地区コミュニティセンター 八代地区コミュニティセンター 日高地区コミュニティセンター 三方地区コミュニティセンター 清滝地区コミュニティセンター 西気地区コミュニティセンター 	<ul style="list-style-type: none"> ■ コピー機の利用など、地区住民の生活の中心はコミュニティセンターである。 ■ コミュニティセンターは多くの人が集まる「憩いの場」として必要である。 ■ 全地区火曜日休館ではなく、地区ごとに工夫をする必要がある。 ■ 立地条件が悪い施設もある。 ■ 施設では防災と福祉の活動をしているが、利用者は限られている。 ■ 会議利用も多いので、エレベーターが欲しい。 ■ 役が負担になっている。 ■ 駐車場の有無により施設の利用のしやすさが異なる。 ■ かつてはコミュニティセンターにも図書機能があった。 	<ul style="list-style-type: none"> 【意見1】 ■ 誰でも来やすく、日高振興局の代わりになる施設にする。 【意見2】 ■ 将来的には、小学校区とコミュニティセンターの範囲を一緒にする。 【意見3】 ■ 勉強を教える先生が来るサービスがあれば、塾の代わりの機能を確保できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 【アイデア】 コンセプト: 地区住民の絆を深める場・気軽に色々な人が利用する場-「継続」 ■ 振興局のような場にする。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 日常的な管理 	<ul style="list-style-type: none"> 日高地域 第1回 WSまとめ 日高地域 第2回 WSまとめ 日高地域 第3回 WSまとめ 日高地域 第4回 WSまとめ 日高地域 第5回 WSまとめ

3-(1). 地域デザイン懇談会で生まれた公共施設へのアイデア一覧

公共施設の分類		施設名称	議論に至った背景・理由 (利用状況など)	参考意見	アイデア	私たちができること	参考資料
大分類	中分類						
03 社会 教育系 施設	07 図書 館	図書館日高分館	<ul style="list-style-type: none"> ■気軽に行ける雰囲気が良い。 ■図書館本館からの取り寄せや朗読を吹き込んだカセットの貸出、リファレンスサービスがある。 ■利用者も多く、需要が高い。 ■安心して使える施設である。 ■利用者のすみわけが必要である。 	<p>【意見1】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■利用者を増やすために、貸出期間を長くしてみるなど、利用ルールを柔軟にするのはどうか。 <p>【意見2】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■移動図書館にし、コミュニティ単位で本の予約・配達・受け取り・返却が可能な柔軟なシステムにする。 <p>【意見3】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■観光案内や地域の情報発信を行う。 <p>【意見4】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■電子図書にする。 	<p>【アイデア1】</p> <p>コンセプト:本の貸し借りは移動図書館-「転用」・「移転」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■振興局にある図書機能を他施設に移し、空いたスペースに社会福祉機能を入れることで、振興局のサービスの効率化を図る。 <p>【アイデア2】</p> <p>コンセプト:世代間交流の場・情報を集め、知識を身につける場・紙に触れて、ものを書く場・勉強できる場-「移転」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■図書を大人向け図書と子供向け図書に分け、それぞれ別の施設に移し、それぞれの施設の価値向上と利用促進を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ■民間レベルで図書館を充実させる。 ■専門員を配置し、ネットワークを構築する。 	<ul style="list-style-type: none"> 日高地域 WSまとめ 第2回 日高地域 WSまとめ 第3回 日高地域 WSまとめ 第4回 日高地域 WSまとめ 第5回
	08 博物 館・資料 館	植村直己冒険館 歴史博物館「但馬国府・国分寺館」	<ul style="list-style-type: none"> ■風土形成に寄与している。 ■全市にとっても貴重な資産が多く展示されている。 ■行ったことがないから良さが分からない人も多い。 ■利用するきっかけを作ることが大事。 ■比較的新しい建物で使いたいと思える施設である。 ■歳出に比べると歳入が少ない。 ■告知が重要。 ■勉強会やふるさとづくり大学のコースに入れるなど、教育に活かせるといい。 ■子供が遊べ、お母さんがくつろげるような、多世代での利用により、利用継承する施設にする。 ■天気を気にせずに利用できる施設であればよい。 ■展示以外の機能が重要である。 ■教育に活かせたらいい。 ■植村直己冒険館はスターバックスコーヒーがあつていいが、入口が分かりづらい。 	<p>【意見1】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■洒落たレストラン、カフェを併設し、複合施設とすることで、利用者を増やす。 <p>【意見2】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■期間限定で利用料無料期間を設け、施設利用者数を増やす。 ■年間パスなどでリピーターを増やす。 <p>【意見3】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■古文書を読み解く教室など、専門教室を開設する。 <p>【意見4】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■現在の形態のまま運営しながら、各コミュニティ単位での展示も行う。 ■複数の施設の収蔵物をまとめ、市全域・但馬などの広域で管理する。 <p>【意見5】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■観光バスが止まれるようにし、都市部からの利用者も増やす。 <p>【意見6】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■日高振興局のホール入り口で特別展を行う。 	<p>【アイデア1】</p> <p>コンセプト:見て触り、本物に出会う場・知識を身につける場・外への情報発信・自然に触れる場・新しいものは現場-「継続」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■展示物の価値も高いため、機能は移さず現状を維持する。 <p>【アイデア2】</p> <p>コンセプト:「譲渡」・「移転」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■博物館機能を他施設に移し、建物を民間に売却・譲渡する。 <p>【アイデア3】</p> <p>コンセプト:知識を身につける場・外への情報発信・小規模多機能化・新しいものは現場-「移転」・「統合」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■博物館機能を一つに集約し、施設価値を高める。 <p>【アイデア4】</p> <p>コンセプト:親子が集う場・体を使う場・小規模多機能化-「統合」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■子育て機能や図書機能を集約することで、同世代の憩いの場とする。 ■子育て等の相談ができる空間にする。 <p>【アイデア5】</p> <p>コンセプト:知識を身につける場・小規模多機能化-「統合」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■大人向け図書機能を集約し、学生が勉強でき、静かに過ごせる空間にする。 	<ul style="list-style-type: none"> ■専門員を配置し、ネットワークを構築する。 ■みんなで利用する ■リピーターとなる ■コミュニティの事業として施設を利用する ■PRをする。 	<ul style="list-style-type: none"> 日高地域 WSまとめ 第1回 日高地域 WSまとめ 第2回 日高地域 WSまとめ 第3回 日高地域 WSまとめ 第4回 日高地域 WSまとめ 第5回

3-(1). 地域デザイン懇談会で生まれた公共施設へのアイデア一覧

公共施設の分類		施設名称	議論に至った背景・理由 (利用状況など)	参考意見	アイデア	私たちができること	参考資料
大分類	中分類						
04 保険・福祉施設	10 健康福祉施設	日高健康福祉センター 日高東部健康福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ■地域内に同じ健康福祉機能を持った施設が複数ある。 ■複数あることで、利用が分散されている。 ■日高健康福祉センターでは老朽化が進んでいる。 ■利用者の減少により、職員数が減り、管理が行き届かない、それによりさらに利用者が減る、という負の連鎖が起きている。 	<p>【意見1】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■地域でシャトルバスを運営する。 <p>【意見2】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■時間ごとで利用者を分けることで、利用率を向上させる。 <p>【意見3】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■空いているスペースで子ども食堂を行う。 	<p>【アイデア1】</p> <p>コンセプト:「譲渡」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■地域で管理することで、地域の利用を促進する。 <p>【アイデア2】</p> <p>コンセプト:身近な健康づくりの場-「譲渡」・「移転」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■健康福祉機能を他施設に移し、建物を民間に譲渡する。 <p>【アイデア3】</p> <p>コンセプト:市民に優しい福祉-「譲渡」・「移転」・「統合」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■老朽化の進んでいない施設に集約し、デイサービス機能は民間に任せる。 <p>【アイデア4】</p> <p>コンセプト:市民に優しい福祉・福祉の窓口 1ヶ所・健康づくりを拠点とした地域づくりの場-「移転」・「統合」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■地域の中心に集約し、利便性を高め、利用を促進する。 <p>【アイデア5】</p> <p>コンセプト:市民に優しい福祉・福祉の窓口 1ヶ所・身近な健康づくりの場・福祉ゾーンと健康ゾーン・健康づくりを拠点とした地域づくりの場-「移転」・「統合」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■福祉機能を中心地にある振興局に集約、健康機能を老朽化の進んでいない施設に集約し、健康福祉施設を一つとする。 <p>【アイデア6】</p> <p>コンセプト:身近な健康づくりの場-「移転」・「統合」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ジム機能は集約し、プールの機能は小学校跡地へ移す。 <p>【アイデア7】</p> <p>コンセプト:「統合」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■子育てや博物館の機能を集約する。 	<ul style="list-style-type: none"> ■スポーツクラブ21日高の会員にアピールと利用促進。 ■各コミュニティ事務局が困っている人を福祉につなぐ。 ■コミュニティで管理することで、責任感が生まれ、つながりが強くなる。 	<ul style="list-style-type: none"> 日高地域WSまとめ 第2回 日高地域WSまとめ 第3回 日高地域WSまとめ 第4回 日高地域WSまとめ 第5回
05 医療施設	14 医療施設	神鍋診療所	<ul style="list-style-type: none"> ■無医村地区にあり、地域住民にとって重要な施設である。 ■利用者は多くない。 ■診察時間が短く、診察日が少ない。 ■診療所がない地域では、他地域にある医療機関に通院している。 ■現在も、緊急時は救急車・ドクターヘリ等に対応している。 ■駐車場が狭く、道の駅の駐車場を利用している。 	<p>【意見1】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■今は必要だが、将来的には、、、 <p>【意見2】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■各地区のコミュニティセンターを定期的に戻る巡回診療があれば施設(ハコモノ)がなくても便利になる。 	<p>【アイデア1】</p> <p>コンセプト:「継続」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■現状を維持する。 <p>【アイデア2】</p> <p>コンセプト:「譲渡」・「移転」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■図書館のスペースに医療機能を移し、空いた建物を民間を誘致する。 	<ul style="list-style-type: none"> ■デジタル化を推進し、診療所が近くになくとも困らないようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 日高地域WSまとめ 第1回 日高地域WSまとめ 第2回 日高地域WSまとめ 第3回 日高地域WSまとめ 第4回 日高地域WSまとめ 第5回

3-(1). 地域デザイン懇談会で生まれた公共施設へのアイデア一覧

公共施設の分類		施設名称	議論に至った背景・理由 (利用状況など)	参考意見	アイデア	私たちができること	参考資料
大分類	中分類						
06 スポーツ・レクリエーション施設	15 観光センター	道の駅「神鍋高原」	<ul style="list-style-type: none"> ■利用者も多く、観光資源にもなっているため、必要な施設である。 ■コロナ禍でも黒字経営であった。 		<p>【アイデア1】 コンセプト:経済効果の発現-「継続」 ■現状を維持する。</p> <p>【アイデア2】 コンセプト:経済効果の発現-「譲渡」 ■地域で管理する。(委託を受ける)</p>	■利用する。	日高地域 WSまとめ 第1回 日高地域 WSまとめ 第2回
	16 スポーツ施設	日高文化体育館 神鍋野外スポーツ公園 神鍋高原体育館	<ul style="list-style-type: none"> ■市民の利用頻度も高く、スポーツでの利用のほかに、講演会や講習会などにも利用されている。 ■指定管理料も含めると、歳入と歳出がほぼ等しい。 ■日高文化体育館は、利用料が高く、市民が使いづらい。 ■施設の予約が取りにくい。 ■夏は利用が多いが、冬は少ない。 ■耐震状況に不安がある施設もある。 ■神鍋高原体育館がなくなると、神鍋周辺に公共の体育館がなくなってしまう。 	<p>【意見1】 ■民間の力を借りる。(PRやノウハウなど)</p> <p>【意見2】 ■地域ぐるみで子供を応援する。</p> <p>【意見3】 ■ホテルや神鍋温泉ゆとろぎなどの他施設と連携しながら運営することで、更なる活性化を図る。</p>	<p>【アイデア1】 コンセプト:市のもも自分たちのものとして大切に利用-「継続」 ■現状を維持する。</p> <p>【アイデア2】 コンセプト:「移転」 ■小学校の体育館など、周辺施設にスポーツ機能を移す。</p>	■清掃することで、その姿が利用者への注意喚起となる。	日高地域 WSまとめ 第2回 日高地域 WSまとめ 第3回 日高地域 WSまとめ 第5回
	17 レク施設	湯の原温泉オートキャンプ場	<ul style="list-style-type: none"> ■都市部の利用者が多く、外貨を稼ぐ施設となっている。 ■口コミ評価も良い。 ■地域の外れにあり、施設までの道が狭く不便であり、アクセス性に課題を抱える。 ■地域住民が予約できず、地域に還元されていない。 ■自然を楽しむ施設である。 ■三方地域が豊かになる工夫が必要である。 		<p>【アイデア】 コンセプト:地域の資源(ビジネス)-「譲渡」 ■地域で管理することで、愛着や向上心につながり、高齢者の働く場ともなる。</p>		日高地域 WSまとめ 第1回 日高地域 WSまとめ 第2回 日高地域 WSまとめ 第5回
	18 温泉施設	神鍋温泉ゆとろぎ		<p>【意見】 ■ゆず湯や菖蒲湯、無料の日等、営業努力をもっとする。</p>	<p>【アイデア】 コンセプト:経済効果の発現-「譲渡」 ■地域で管理する。(委託を受ける)</p>	■クチコミ、広報、宣伝。	

3-(1). 地域デザイン懇談会で生まれた公共施設へのアイデア一覧

公共施設の分類		施設名称	議論に至った背景・理由 (利用状況など)	参考意見	アイデア	私たちができること	参考資料
大分類	中分類						
07 産業系施設	19 産業系施設	日高農林漁業体験実習館 殿食材供給施設 日高農林産物加工研修所	<ul style="list-style-type: none"> ■個人で生業をしている人にとって利用メリットのある施設である。 ■地域の人々の利用も多いが、都市部の人々の利用も多く、外貨を稼ぐ施設となっている。 ■地域で運営している施設もあるが、経営方法を改善すればよりお金を生み出すことができる。 ■高齢化が進み、後継者不足が発生している。 ■地域の食材を使うべきである。 ■利用するのに待つことがあり、地域の方が利用しづらい。 ■殿食材供給施設には、三方地域が豊かになる機能が必要である。 	<p>【意見1】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■地域交流や企業PR、地域発信の拠点にする。 <p>【意見2】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■地域食材を使った店にする。 <p>【意見3】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■流行っている施設の真似をする。 <p>【意見4】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■高齢者が働ける施設(ジビエの加工所など)にする。 <p>【意見5】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■日高農林産物加工研修所で、歴史博物館「但馬国府・国分寺館」の展示物を展示する。 <p>【意見6】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■殿食材供給施設の魅力をもっとPRし、ファンをつくる。 	<p>【アイデア1】</p> <p>コンセプト: 民間とのつながりが大切な場所-「譲渡」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■食品関係の民間会社に譲渡する。 <p>【アイデア2】</p> <p>コンセプト: 「移転」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■加工研修所の機能は移し、施設(ハコモノ)はなくす。 <p>【アイデア3】</p> <p>コンセプト: 商売っ気を出して頑張る場・みんな1回行ってみよう! の場・課題と課題を掛けあわせて産業にする場・獣害対策と組み合わせて産業を生み出す場-「移転」・「統合」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■一つの施設に集約し、体験も加工販売もできるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ■頑張っって並び、利用してみる。 	<p>日高地域 WSまとめ 第1回</p> <p>日高地域 WSまとめ 第2回</p> <p>日高地域 WSまとめ 第4回</p> <p>日高地域 WSまとめ 第5回</p>

3-(1). 地域デザイン懇談会で生まれた公共施設へのアイデア一覧

公共施設の分類		施設名称	議論に至った背景・理由 (利用状況など)	参考意見	アイデア	私たちができること	参考資料
大分類	中分類						
08 学校 教育系 施設	21 中学校	日高東中学校 日高西中学校	<ul style="list-style-type: none"> ■日高東中学校は、建物自体が古く、安心・安全とは言えず、建替えも考えられる。 ■中学校の統合も視野に入れるべき。 ■児童数が少なく、活動の幅が狭まっている学校もある。 		<p>【アイデア1】 コンセプト:「継続」 ■現状を維持する。</p> <p>【アイデア2】 コンセプト:「転用」 ■廃校のグラウンドをキャンプ場などにする。</p> <p>【アイデア3】 コンセプト:中学校は一つ-「統合」 ■小中学校を各1校ずつに統合し、設備を充実させる。</p>		<ul style="list-style-type: none"> 日高地域 WSまとめ 第1回 日高地域 WSまとめ 第2回 日高地域 WSまとめ 第5回
	22 小学校	府中小学校 八代小学校 日高小学校 静修小学校 三方小学校 清滝小学校	<ul style="list-style-type: none"> ■文化財の保管場所を確保してほしい。 ■施設の利用頻度は高い。 ■統合すれば登校はスクールバスになり、見守り活動のやり方も変わる。 ■子どもの人数が減っているため、将来の存続が危うい。 ■川の浸水や土砂崩れが心配で避難できない。 ■人が増えている地区もあれば、児童数が少なく、複式学級やクラス替えのない学校もあり、地区ごとの差がある。 ■小学校は地域とのつながりが強い。 ■親のPTA活動の負担とハードルが高く、大きい学校を希望する親もいる。 ■都市の子どもに対して、特色のある学校で育てたいというニーズはあるはず。 ■自然志向の家庭も一定数いる。 ■旧西気小学校では、自転車サイクリング、川遊びなどをすでに実施している。 	<p>【意見】 ■大規模校と小規模校を選択できるようにする。</p>	<p>【アイデア1】 コンセプト:「継続」 ■現状を維持する。</p> <p>【アイデア2】 コンセプト:「転用」 ■廃校のグラウンドをキャンプ場などにする。</p> <p>【アイデア3】 コンセプト:「転用」 ■統廃合後の空いた建物を活用して、高齢者の会社を作る。</p> <p>【アイデア4】 コンセプト:そのうち、小学校が2つ!!!将来的には1つ!!・選べる小学校【新しい形】-「統合」 ■小中学校を各1校ずつに統合し、設備を充実させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■小学生を増やすために、戻ってきてもらえる地域にしていく。 ■10代・20代と話す。 	<ul style="list-style-type: none"> 日高地域 WSまとめ 第1回 日高地域 WSまとめ 第2回
	23 給食センター	日高学校給食センター					

3-(1). 地域デザイン懇談会で生まれた公共施設へのアイデア一覧

公共施設の分類		施設名称	議論に至った背景・理由 (利用状況など)	参考意見	アイデア	私たちができること	参考資料
大分類	中分類						
09 子育て支援施設	24 幼稚園	日高幼稚園	<ul style="list-style-type: none"> ■ほとんどの利用者が保育園に通っている。 ■昼までということもあり、若いお母さんが利用しづらい。 ■3世代同居で、祖父母も元気でないと迎えに行けず、通わせることができない。 ■保育園にしてほしいという意見がある。 		<p>【アイデア】</p> <p>コンセプト:「継続」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■幼稚園はこども園にする。 		日高地域 第1回 WSまとめ
	28 その他子育て支援施設	日高子育てセンター	<ul style="list-style-type: none"> ■地域に移り住む人にとって安心できる施設である。 ■日高振興局の3階にあり、利用しづらい。 ■子育て機能は行政が責任をもって管理する方が良い。 ■安心して使える施設である。 ■子育てしやすい町にする。 	<p>【意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■交通の便が良い施設の1階部に移し、利便性を高める。 	<p>【アイデア1】</p> <p>コンセプト:「移転」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■健康福祉施設に子育て機能を移し、機能を強化する。 <p>【アイデア2】</p> <p>コンセプト:「移転」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■博物館に子育て機能を移し、機能を強化する。 		日高地域 第2回 WSまとめ 日高地域 第3階 WSまとめ 日高地域 第4回 WSまとめ
10 公営住宅	28 公営住宅	上郷住宅 鶴岡住宅 鶴岡東住宅 静修住宅 道場住宅	<ul style="list-style-type: none"> ■利用していないものは必要性を感じない。 ■老朽化しているものもあるが、利用者は多く、家賃も安い。 ■子供が就業すると家賃が上がる。 ■家の改修は自分自身ではできない。 	<p>【意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■建て替えの際に再度検討する。 	<p>【アイデア】</p> <p>コンセプト:「継続」</p>		日高地域 第2回 WSまとめ

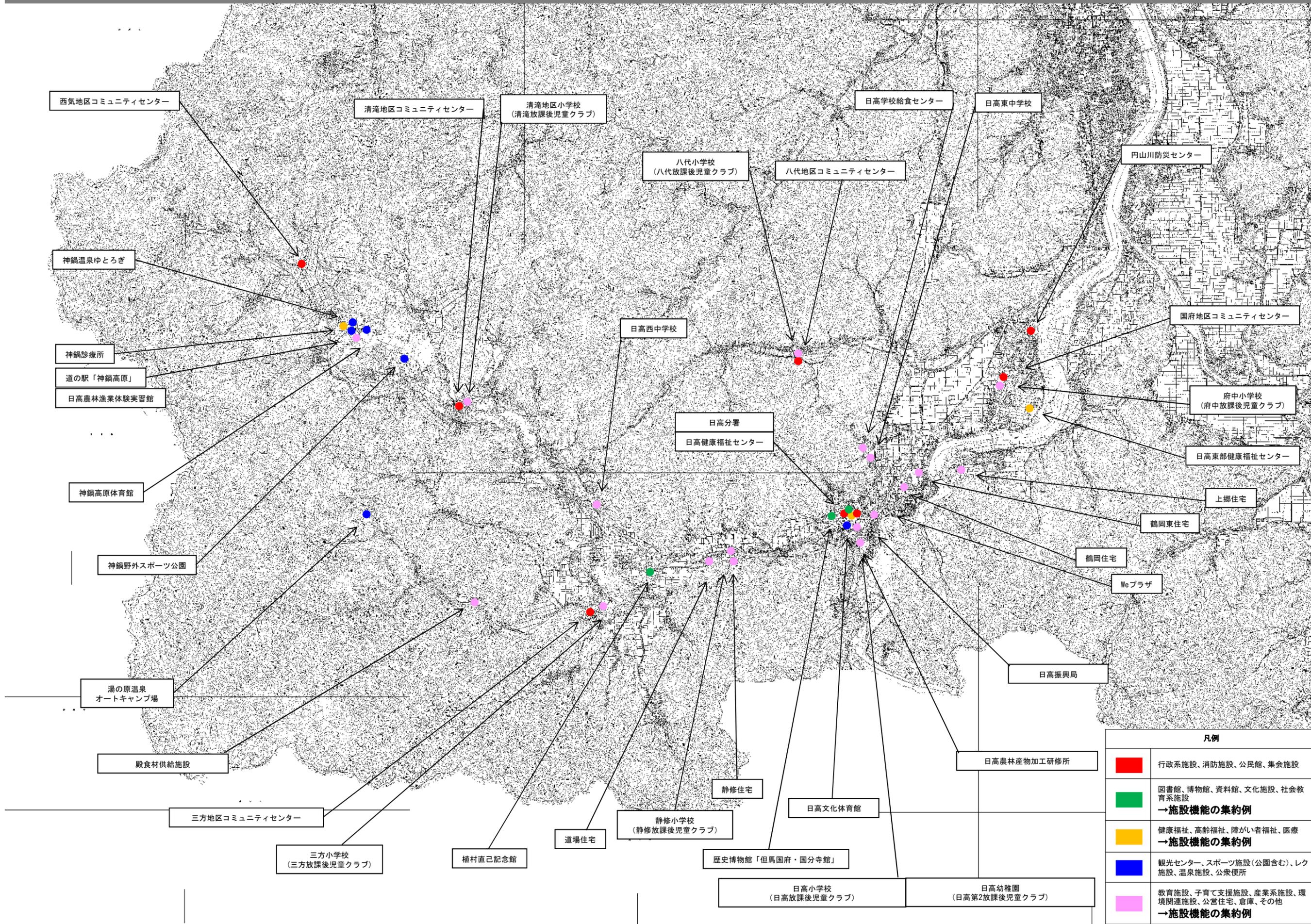
3-(1). 地域デザイン懇談会で生まれた公共施設へのアイデア一覧

公共施設の分類		施設名称	議論に至った背景・理由 (利用状況など)	参考意見	アイデア	私たちができること	参考資料
大分類	中分類						
11 その他	36 交通関係施設	Weぷらざ	<ul style="list-style-type: none"> ■ 乗り継ぎの待ち時間に適する施設にするべき。 ■ 地域住民、特に高校生の利用がある。 ■ 通行するだけの施設になっている。 ■ 車を無料で停めることができない。 ■ 昔は色々な展示物があった。 	<p>【意見1】 ■ 観光客に地域展示を見てもらう場にする。</p> <p>【意見2】 ■ 地域展示や地域交流、企業PR、地域発信の場にする。</p> <p>【意見3】 ■ 利用しやすくするために、30分無料の駐車場をつくる。</p> <p>【意見4】 ■ サークルで作成している物品を販売する。</p> <p>【意見5】 ■ 展示部分を鏡にし、ダンスができるようにする。</p>	<p>【アイデア1】 コンセプト:「継続」 ■ 駅を最も利用している高校生のためにも維持する。</p> <p>【アイデア2】 コンセプト: 駅舎を盛り上げて楽しい場・駅を通る全員が楽しめる場・通学で通るすべての学生が楽しめる場-「譲渡」 ■ 一部を貸して、高校生向けの販売を行ってもらう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 電車を使ってどこかに行くことで、駅舎を使い、駅舎を盛り上げる。 	<ul style="list-style-type: none"> 日高地域 WSまとめ 第1回 日高地域 WSまとめ 第2回 日高地域 WSまとめ 第3回 日高地域 WSまとめ 第5回

【総論】

- ・本懇談会で生まれたアイデアに対して、今後も話し合い、実践していく。
- ・未来を語るために、10代～30代を交えて議論を重ねる。

3-(2). 日高地域 公共施設再配置 全体地図

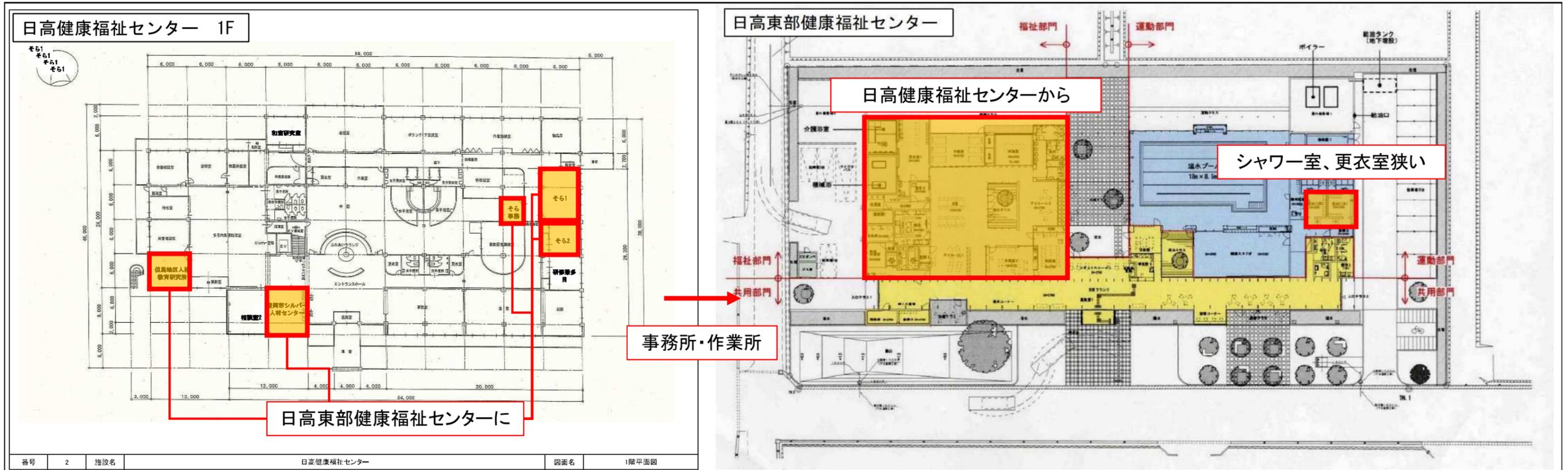


凡例	
■	行政系施設、消防施設、公民館、集会施設
■	図書館、博物館、資料館、文化施設、社会教育系施設 →施設機能の集約例
■	健康福祉、高齢福祉、障がい者福祉、医療 →施設機能の集約例
■	観光センター、スポーツ施設(公園含む)、レク施設、温泉施設、公衆便所
■	教育施設、子育て支援施設、産業系施設、環境関連施設、公営住宅、倉庫、その他 →施設機能の集約例

3-(3). 日高地域懇談会で採用した独自の検討方法とその結果～施設機能の集約例～

日高健康福祉センター・日高東部健康福祉センター

「日高健康福祉センターのハコをなくそう」



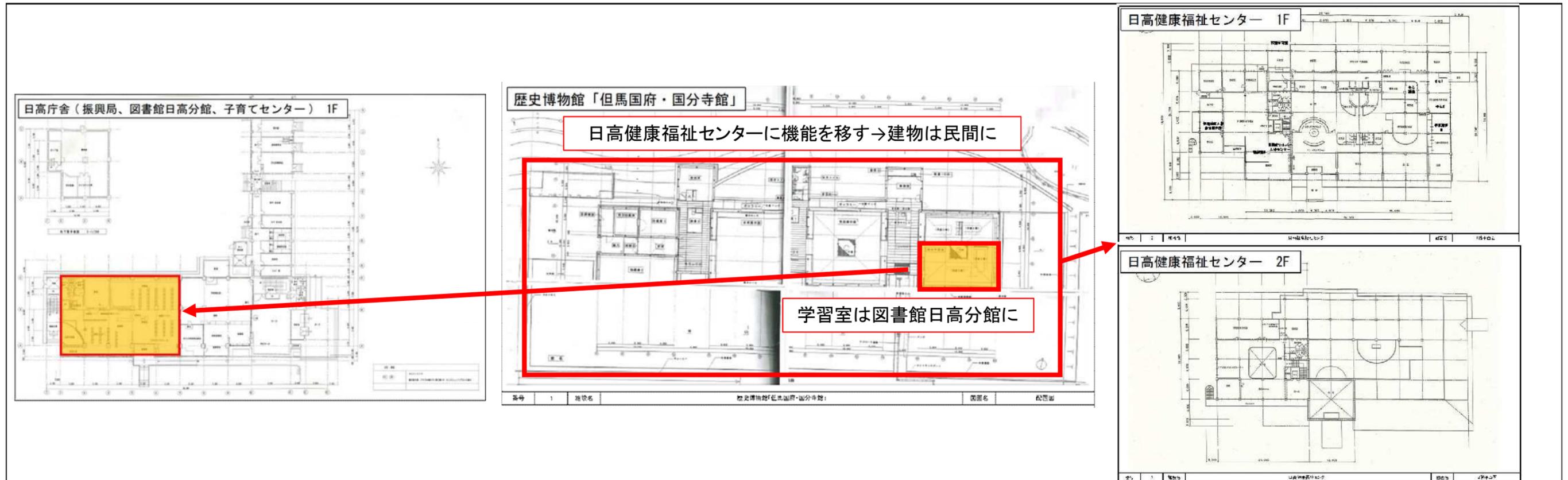
施設名称	集約・統合すべき役割・機能	どこにあると良い？	メリット(利用者にとって何が良い?)	デメリット・考えられる懸念点
日高東部健康福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・デイサービス機能 ・ジム機能 ・プール機能 	デイサービス機能は民間に(ぐるらんさん)	<ul style="list-style-type: none"> ・プールで利益が出る ・障害者の方の利用支援 プール、ジム ・時間ごとで利用者を分けることで利用率があがる 	<ul style="list-style-type: none"> ・社協の窓口が日高にあった方が、、、 ・駐車場が少ない ・25mプールにすると維持費がかかる ・シャワー室、更衣室狭い
日高健康福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・作業所 ・事務所 * もうデイサービスはやっていない <p>日高健康福祉センターは建物がボロボロ →ハコは崩した方が</p> <ul style="list-style-type: none"> ・但馬地区人権教育研究所、豊岡市シルバー人材センター、そら事務室・そら1・そら2は東部健康福祉センターに 	作業所・事務所の機能は日高東部健康福祉センターのデイサービスの空間に		<ul style="list-style-type: none"> ・デイサービスの受け皿 ・空いている土地の活用
日高地区コミュニティセンター	このままでいい ベストな状況			
歴史博物館	・実際見学したところ、貴重な歴史資産も多くあり、残す方が良くと思う			

⇒延床面積 3.5%削減(日高健康福祉センター 3,123㎡/日高全体 90,413㎡)

3-(3). 日高地域懇談会で採用した独自の検討方法とその結果～施設機能の集約例～

歴史博物館「但馬国府・国分寺館」

「歴史博物館のハコはきれいなので、少しでもサービスを移し、空けることはできないか」



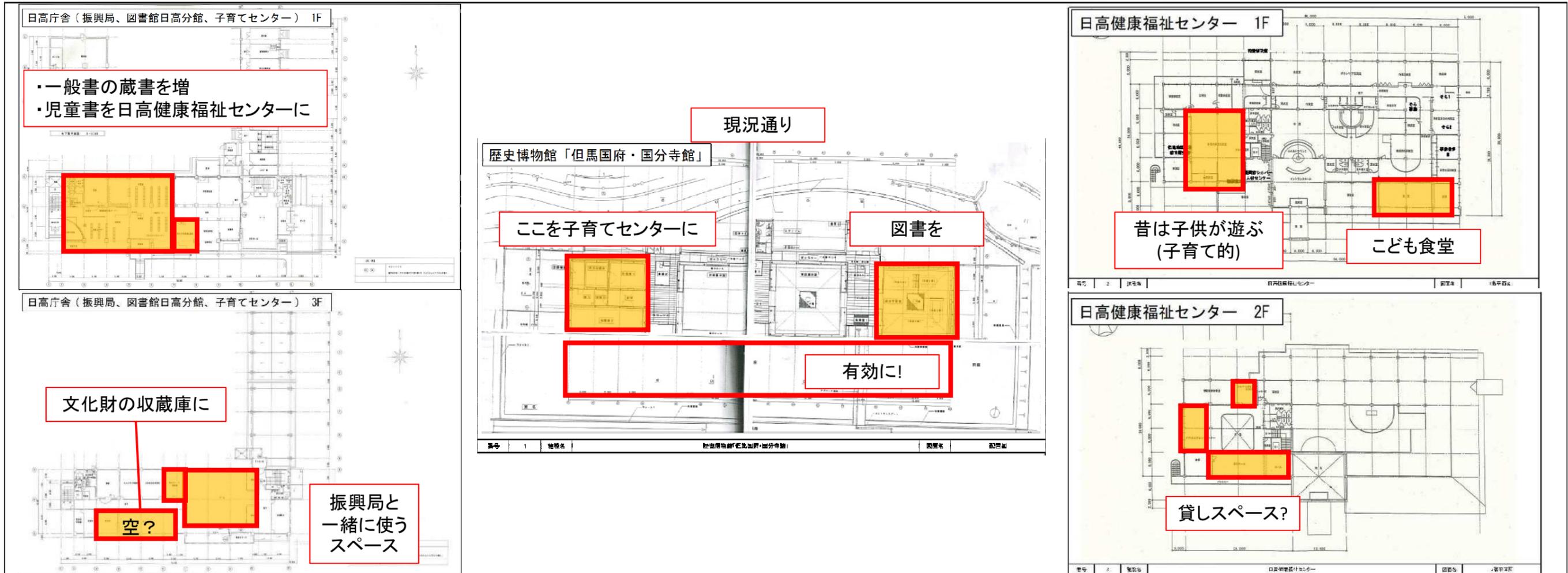
施設名称	集約・統合すべき役割・機能	どこにあると良い?	メリット(利用者にとって何が良い?)	デメリット・考えられる懸念点
歴史博物館「但馬国府・国分寺館」	<ul style="list-style-type: none"> ・国分寺館は誰向け? 観光客と子供向けかな? ・人を呼び込むことをしなければならない ・人が歩く場所があるから面積広い? ・趣旨としては、国分寺館→園路 ・学習室は図書館へ ・道の駅になってほしいなあ ・最近直していてもきれい 	<ul style="list-style-type: none"> ・日高健康福祉センター空けてもらって国分寺館を全て移動 ・日高健康福祉センターに展示を持っていくのはどうか ・国分寺館と跡が近い方が良い場合もある ・日高健康福祉センター 年1回の検診の時に見るかも。部屋がたくさんある検診時は3-4部屋使っている。検診はどうにでもなるのではないかと。部屋いらない ・シルバーさん 役場に移動お願い 	<ul style="list-style-type: none"> ・役場のホール入り口に特別展をする。展示物は目に留まるところに置きたい ・日高健康福祉センターが国分寺館の2倍なので余分かも、 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種団体等のからみがあって難しそう(振興局へは) ・東部 年号だけおさめている
図書館日高分館				
日高健康福祉センター				
殿食材供給施設	<ul style="list-style-type: none"> ・館が指定管理なのでやっていける 			
日高農林産物加工研修所	<ul style="list-style-type: none"> ・日高地区コミュニティセンターの調理室でやってもらいたいと思う。内容によっては ・使っている人たちも高齢化していて大変だと言われている ・趣味噌とかを作っている 			
	内容知ったら手が付けにくくなる			

⇒延床面積 1.6%削減(歴史博物館「但馬国府・国分寺館」 1,452㎡/日高全体 90,413㎡)

3-(3). 日高地域懇談会で採用した独自の検討方法とその結果～施設機能の集約例～

日高子育てセンター

「子育て機能を日高健康福祉センターに集約する～日高子育てセンターを空けよう～」



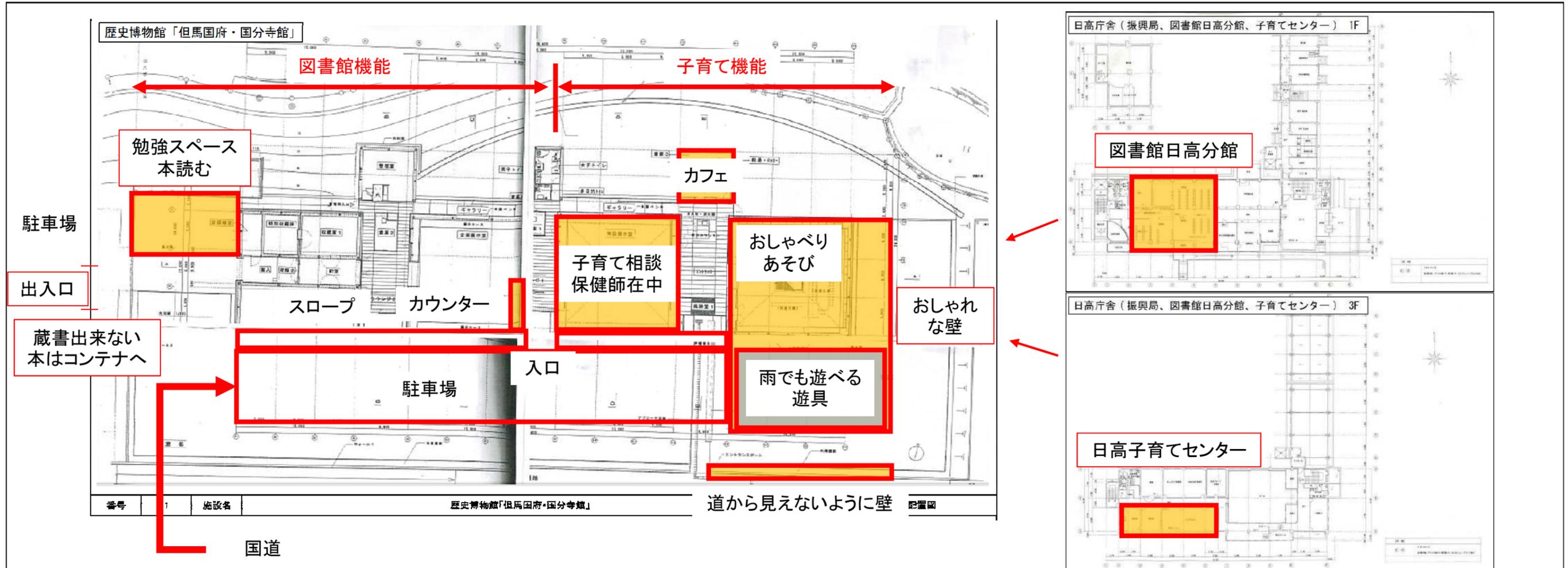
施設名称	集約・統合すべき役割・機能	どこにあると良い?	メリット(利用者にとって何が良い?)	デメリット・考えられる懸念点
歴史博物館「但馬国府・国分寺館」	<ul style="list-style-type: none"> 総合学習室を少し充実できる? 図書館の一部 きれいに管理されている 企画室→パーテーション良い 子育てはあくまでプラスアルファ 	<ul style="list-style-type: none"> 収蔵庫は別にあっても。管理は問題。 収蔵庫はそれぞれにあると良い →地域ごとetc 	<ul style="list-style-type: none"> “歴史”を集めることが良い “市で一つの場” 	<ul style="list-style-type: none"> スペースが狭い。 ホンモノがなくなる恐れがある →機能集約によるデメリットが大きい
日高健康福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> 日高子育てセンターの機能 	<ul style="list-style-type: none"> 学習スペースをどこかに →空いたスペースで子ども食堂 	<ul style="list-style-type: none"> 児童書・保存書 児童書:こわしてもいい本、ホンモノ 	<ul style="list-style-type: none"> すみわけを 2階にスペース 貸出? 老朽化
日高振興局 1F	<ul style="list-style-type: none"> 図書館(一部児童書)を日高健康福祉センターに 社協の駐在が1階に 	<ul style="list-style-type: none"> 日高健康福祉センターの一部 	<ul style="list-style-type: none"> 市民サービス向上 	
日高子育てセンター	<ul style="list-style-type: none"> 子育てセンターを日高健康福祉センターに 昔は子供が遊ぶ(子育て的) 文化財の収蔵庫に 			

⇒延床面積 1.0%削減(日高子育てセンター 941m²/日高全体 90,413m²)

3-(3). 日高地域懇談会で採用した独自の検討方法とその結果～施設機能の集約例～

図書館日高分館・日高子育てセンター

「親子が集う理想の場所づくり～図書館日高分館と日高子育てセンターを空けよう～」

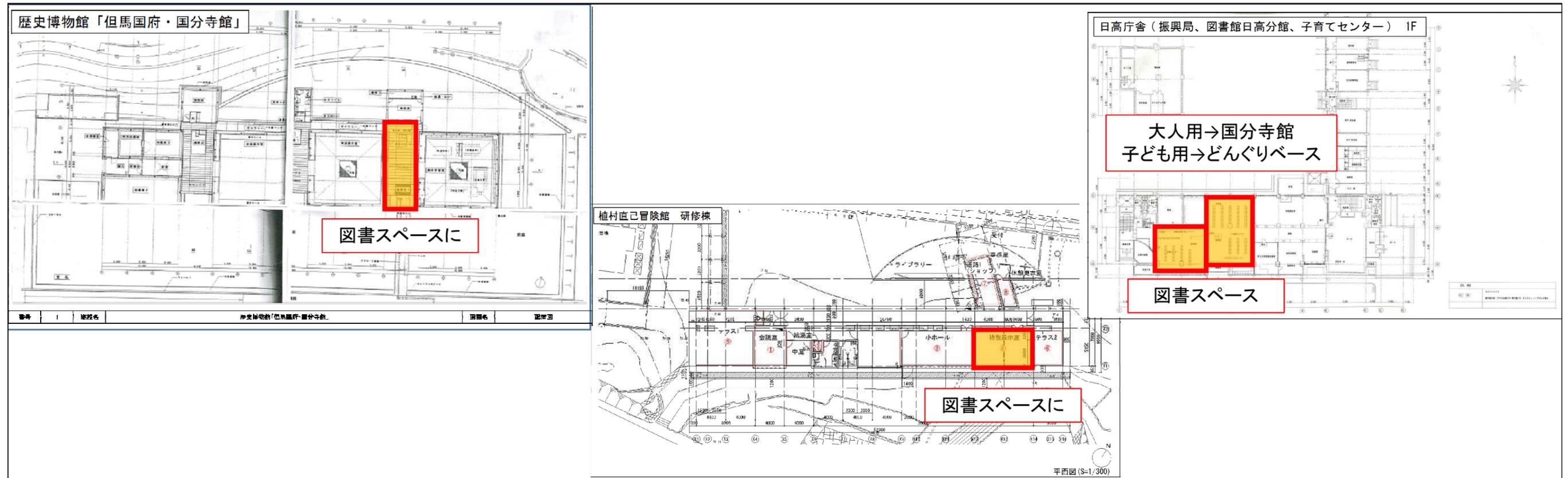


施設名称	集約・統合すべき役割・機能	どこにあると良い？	メリット(利用者にとって何が良い?)	デメリット・考えられる懸念点
歴史博物館「但馬国府・国分寺館」	博物館機能をどこに → 植村直己冒険館へ博物館機能を移すことを考えていたが、冒険館はコンセプトが確立されているため博物館機能を移すことは難しいのではないか。			・収蔵品の管理(温度、湿度など)が難しい。
図書館日高分館	図書館機能を	歴史博物館に	・利用しやすい ・施設に来たついでに本を借りることが(返すこと)ができる。	・本を置くスペースが確保できるのか ・学習スペース、本を読むスペースが確保できるか。
日高子育てセンター	日高子育てセンターを	・交通の便が良いところ。 ・建物の上層階でなく1階。	・利用しやすい ・保健師が常駐することで、いつでも、何でも(些細なこと含む)気軽に相談できる。	・子育て機能の雑音等が図書機能に影響を与えないか。

⇒延床面積 1.6%削減(図書館日高分館・日高子育てセンター 1,419㎡/日高全体 90,413㎡)

3-(3). 日高地域懇談会で採用した独自の検討方法とその結果～施設機能の集約例～

「図書館日高分館の図書スペースを空けよう」



施設名称	集約・統合すべき役割・機能	どこにあると良い？	メリット(利用者にとって何が良い?)	デメリット・考えられる懸念点
歴史博物館「但馬国府・国分寺館」	<ul style="list-style-type: none"> 行政で 自習室等 図書機能(大人向け) 	<ul style="list-style-type: none"> 手前 	<ul style="list-style-type: none"> コンビニが近い 広い、静か 	<ul style="list-style-type: none"> バス停がない
図書館日高分館	<ul style="list-style-type: none"> 観光案内、情報発信 神鍋診療所 休日に特化した 公的で 福祉施設が入ると便利 	<ul style="list-style-type: none"> 図書スペース 	<ul style="list-style-type: none"> 観光客に安心、便利 町としても 	<ul style="list-style-type: none"> 図書館日高分館がなくなる
神鍋診療所	図書館日高分館に移し、空いたところに民間を誘致			<ul style="list-style-type: none"> 神鍋診療所がなくなる
植村直己冒険館	<ul style="list-style-type: none"> 特別展示室に図書スペースを 			

⇒延床面積 0.5%削減(図書館日高分館 478㎡/日高全体 90,413㎡)